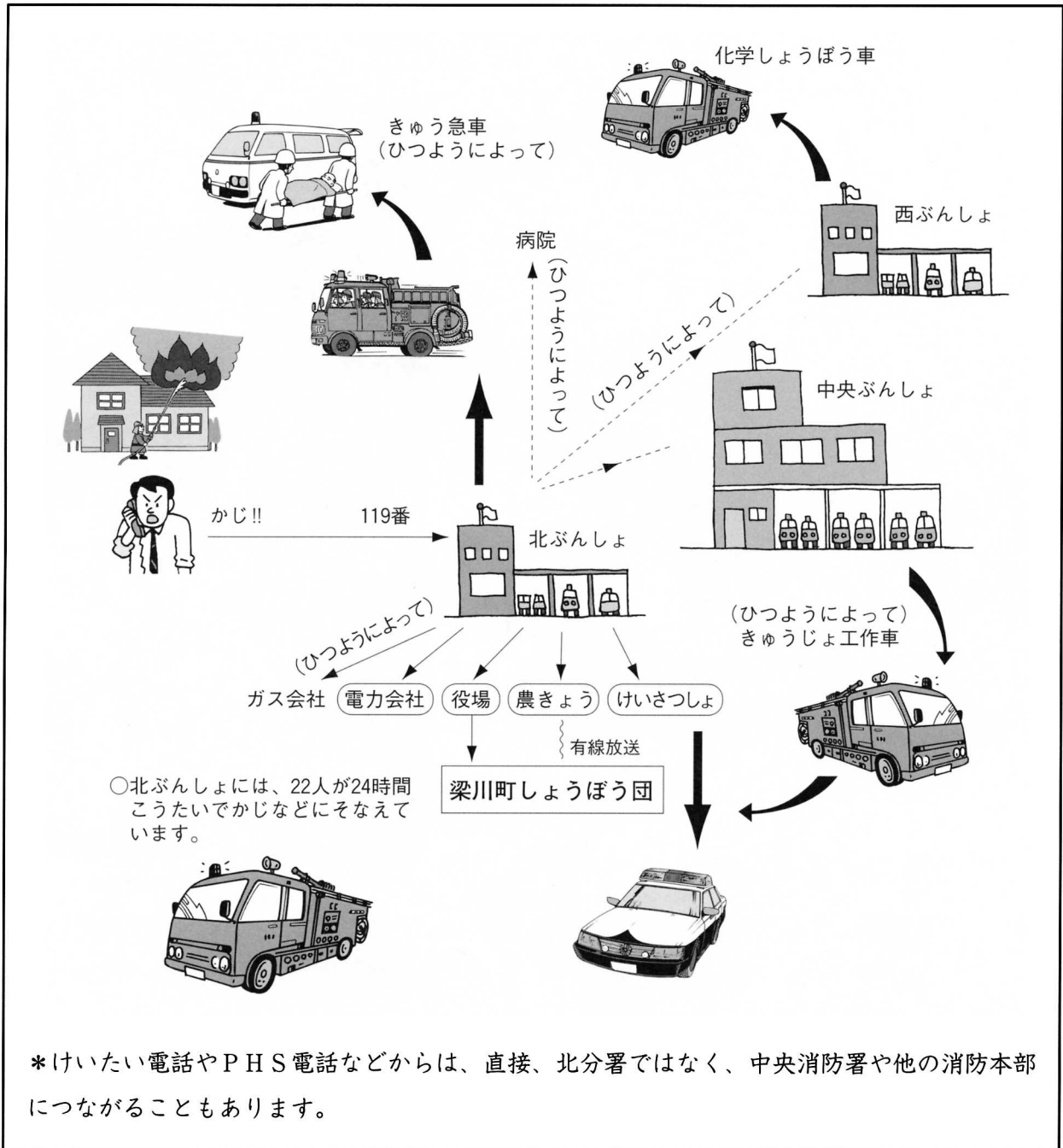


#### (4) もし火災がおきたら

「火事です、すぐに来てください！」

119番通報は、火が発生した市町村の消防本部につながります。そのとき、中央消防署、地域の消防団や警察、役場、農協にも連絡をします。火が大きくなったときは、電力会社やガス会社にも連絡して、電気やガスをとめてもらうこともあります。そして、けがをした人がいれば病院へも連絡します。



火災現場の消火作業のあとには、火事の原因をつきとめる作業があります。消防署と警察の人が協力して、火災が起きた現場を念入りに調べます。

また、消防署に帰った署員は、防火衣やホース、使った器具を洗います。そして消防車の整備や点検をして、次の火災にそなえます。